

## 新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、ご利用  
いただきたくご案内いたします。

弊社におきましては、皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねて  
まいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、よろしく願い申し  
上げます。

敬 白

### 記

#### ■ 実 施 日

平成 27 年 8 月 24 日 (月) ご依頼分より

#### ■ 新規項目

検査項目	●男性 AICS (5 種)
	●女性 AICS (6 種)

●今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	項目名	受託中止予定日
6378 9	男性 AICS (4 種)	平成 27 年 10 月 30 日 (金) ご依頼分をもって受託中止予定
6432 7	女性 AICS (5 種)	
6433 4	女性 AICS (2 種)	

## ●男性 AICS (5種) ●女性 AICS (6種)

「アミノインデックス技術」を用いたがんリスクスクリーニング検査に、新たな解析対象として「膵臓がん」を追加いたしました。

健常者における血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ、一定に保たれるようにコントロールされていますが、がん患者では一定に保たれている血液中のアミノ酸濃度のバランスが変化することが報告されています。

AICS® (エーアイシーエス) は、血液中のアミノ酸濃度を測定し、健常人とがん患者のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、現在がん罹患しているリスクを評価する検査です。

このたび、新たな解析対象に早期発見が課題とされる「膵臓がん」を加え、より広いがん種を一度に検査できるようになりました。

### ●各AICS®の解析対象となるがん種

男性AICS (5種) : 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん

女性AICS (6種) : 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん (子宮頸がん・子宮体がん) ・卵巣がん\*

\*子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんを対象としています。いずれかのがんであるリスクについて評価することができますが、それぞれのがんのリスクについて区別することはできません。

### ▼ 検査要項

検査項目名	男性 AICS (5種)	女性 AICS (6種)
項目コードNo. ナビラボコード	6533 8 T00000083 0	6534 5 T00000084 9
検体量	血漿 0.5 mL	
容器 (旧容器)	PN5 (C) → A00 (X) (ポリスピッツ)	
保存方法	凍結保存してください。	
所要日数	9~12日	
検査方法	LC/MS	
基準値 (単位)		
備考	本項目は、血液中のアミノ酸濃度から、委託先 (味の素株式会社) にてデータ解析することにより、胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん罹患しているリスクを評価する検査です。	本項目は、血液中のアミノ酸濃度から、委託先 (味の素株式会社) にてデータ解析することにより、胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん (子宮頸がん・子宮体がん) ・卵巣がん罹患しているリスクを評価する検査です。 子宮がん (子宮頸がん・子宮体がん) ・卵巣がんは、いずれかのがんであるリスクについて評価することができますが、それぞれのがんのリスクについて区別することはできません。
	なお、本検査結果は、その他の検査結果を考慮して総合的に判断してください。検体採取方法は下記をご参照ください。	

### ●検体採取方法

1. EDTA-2Na入り採血チューブにて血液約 5 mLを採取してください
2. 採血直後、血液を 2 ~ 3 回軽く転倒混和してください (ローラーでの混和は行わないでください)
3. 混和後直ちに (1分以内) 採血チューブを氷水中 (血液の液面まで氷水につかる状態) で冷却 (15 分間以上、遠心操作まで冷却) してください
4. 採血から8時間以内に冷却条件で遠心分離 (4 °C、3,000回転、15分) または通常遠心分離 (3,000回転、15分、ローターが昇温していないこと) してください
5. 遠心後、直ちに上清の血漿を血液との界面に触れないように血漿上清の中央部から採取し、分注してください
6. 分注後、血漿を 4 時間以内に凍結保存してください

### ●参考文献

Kazutaka Shimbo, et al: Biomedical Chromatography 24 : 683~691, 2010. (検査方法参考文献)  
岡本直幸: 人間ドック 26 (3) : 454~466, 2011. (胃、肺、大腸、前立腺、乳腺)  
宮城悦子, 他: 人間ドック 26 (5) : 749~755, 2012. (子宮・卵巣)  
Fukutake N, et al : PLoS One 10(7) : e0132223, 2015. (膵臓)

## ●アミノインデックス<sup>®</sup>とは

アミノインデックス<sup>®</sup>とは、血液中のアミノ酸濃度のバランスから、現在の健康状態や病気の可能性を明らかにする検査です。アミノインデックス<sup>®</sup>の解析は、味の素株式会社に委託して解析されています。

## ●AICS<sup>®</sup>の受託における注意点

・AICS<sup>®</sup>は下記年齢の日本人（妊娠されている方を除く）を対象として開発された検査です。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。ご依頼の際は、性別・年齢を必ず明記してください。

対象がん	対象年齢
胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん	25歳～90歳
前立腺がん	40歳～90歳
子宮がん（子宮頸がん・子宮体がん）・卵巣がん	20歳～80歳

- ・検査前8時間以内に、水以外(食事、サプリメント等)は摂らないで、午前中に採血してください。
- ・検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天代謝異常の方、透析患者の方は、AICS値に影響がありますので検査は受けられません。
- ・血漿（EDTA-2Na）以外の材料は、受託できません。